

2020年11月19日

各 位

会 社 名 株式会社シンシア
 代表者名 代表取締役執行役員社長 中村 研
 (コード番号：7782 東証第一部)
 問合せ先 取締役執行役員管理部長 荒井 慎一
 (TEL. 03-5695-7470)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

2020年8月14日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」において未定としておりました、2020年12月期の連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2020年12月期通期連結業績予想値の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	3,970	116	114	80	13.00
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	4,368	143	152	76	12.29

(2) 修正の理由

2020年12月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大が当社グループに与える影響について合理的に算定することが困難であったため、未定としておりましたが、2020年10月までの実績及び足元の販売状況等を踏まえ業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

当社グループの売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言解除以降、徐々に回復の兆しを見せてはいるものの、カラーコンタクトレンズ及びプライベートブランド商品の需要の回復が本格化していないことなどから減収となる見通しです。営業利益及び経常利益は、シリコーンハイドロゲル素材コンタクトレンズ「SINCERE 1DAY S」を中心にクリアレンズの販売が順調に拡大し売上総利益率が改善していることに加え、コストの見直しを進め販売費及び一般管理費の削減に努めておりますが、売上総利益の減少をカバーするには至っていないことから減益となる見通しです。一方で、親会社株主に帰属する当期純利益は法人税等の減少により増益となる見通しです。

2. 配当予想の修正

(1) 2020年12月期期末配当予想額の修正

	1株当たりの配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	4.00	4.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2019年12月期)	—	0.00	—	4.00	4.00

(2) 修正の理由

業績予想と同様に配当予想も未定としておりましたが、上記の業績予想に基づき公表いたします。

当社の配当政策につきましては、連結配当性向30%を目途としており、今後の業績予想、経営体質強化の為に必要な内部留保の確保など総合的に勘案し、安定的な配当を行うことを基本方針としております。2020年12月期の年間配当金につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により業績予想を合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、上記の業績予想並びに基本方針に基づき期末配当4円とさせていただきます。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を基に作成したものであり、実際の業績等は、この資料に記載されている予想とは異なる場合がございます。

以 上